

2016年度 日本天文学会 春季年会
天文教育フォーラム (G会場) 17:00-18:30

教科書：読む・読ませる・書く

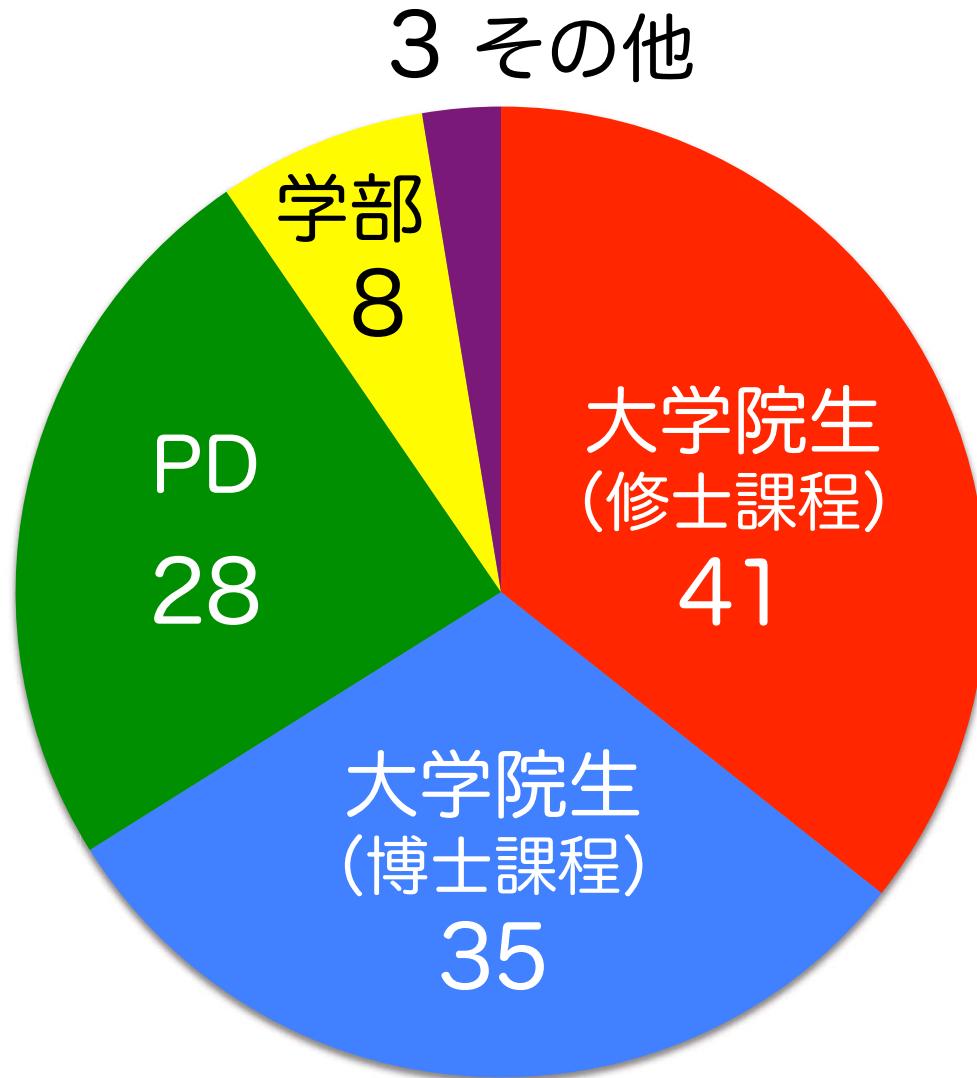
講演1 教育者の立場から (真貝 寿明 氏 @ 大阪工業大学)

講演2 執筆者の立場から (岡村 定矩 氏 @ 法政大学)

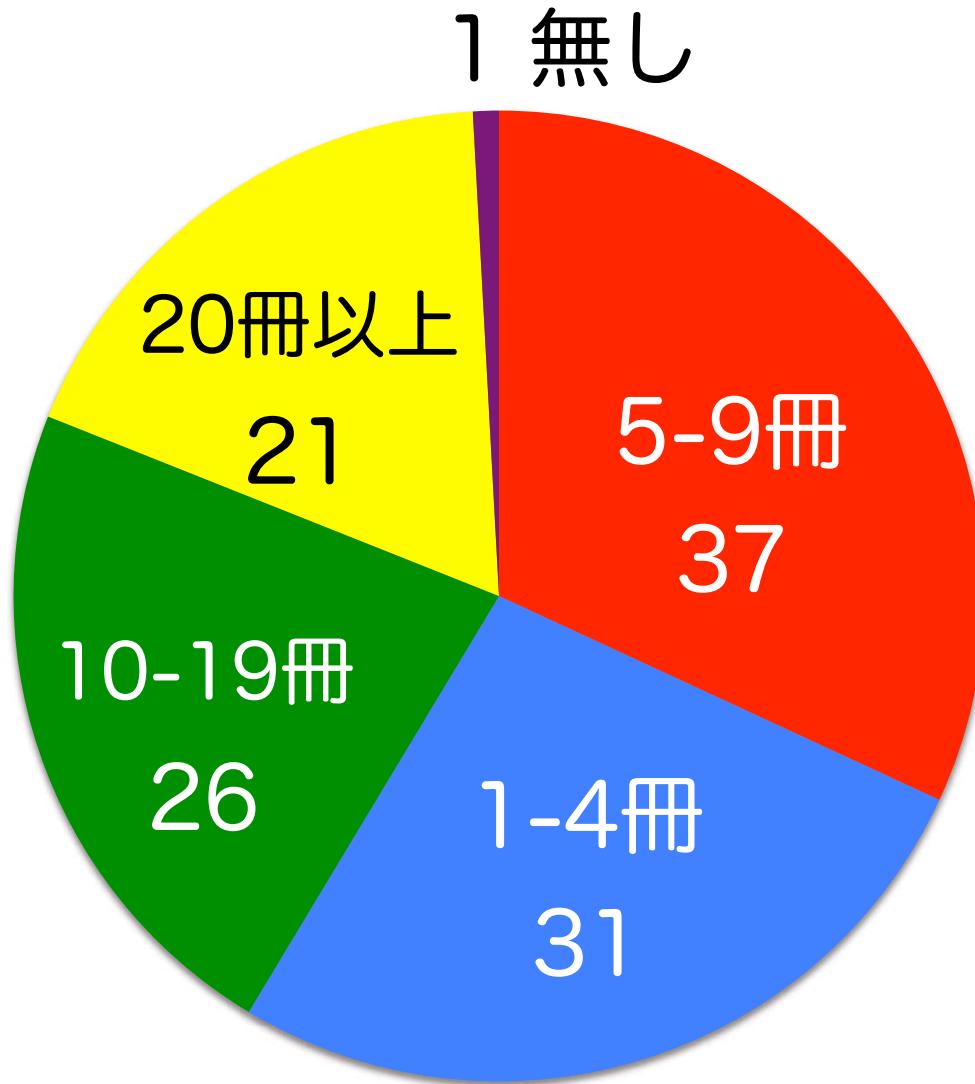
講演3 出版社の立場から (浦山 毅 氏 @ 慶應大学出版会)

総合討論 (司会進行 鷹野 重之 @ 九州産業大学)

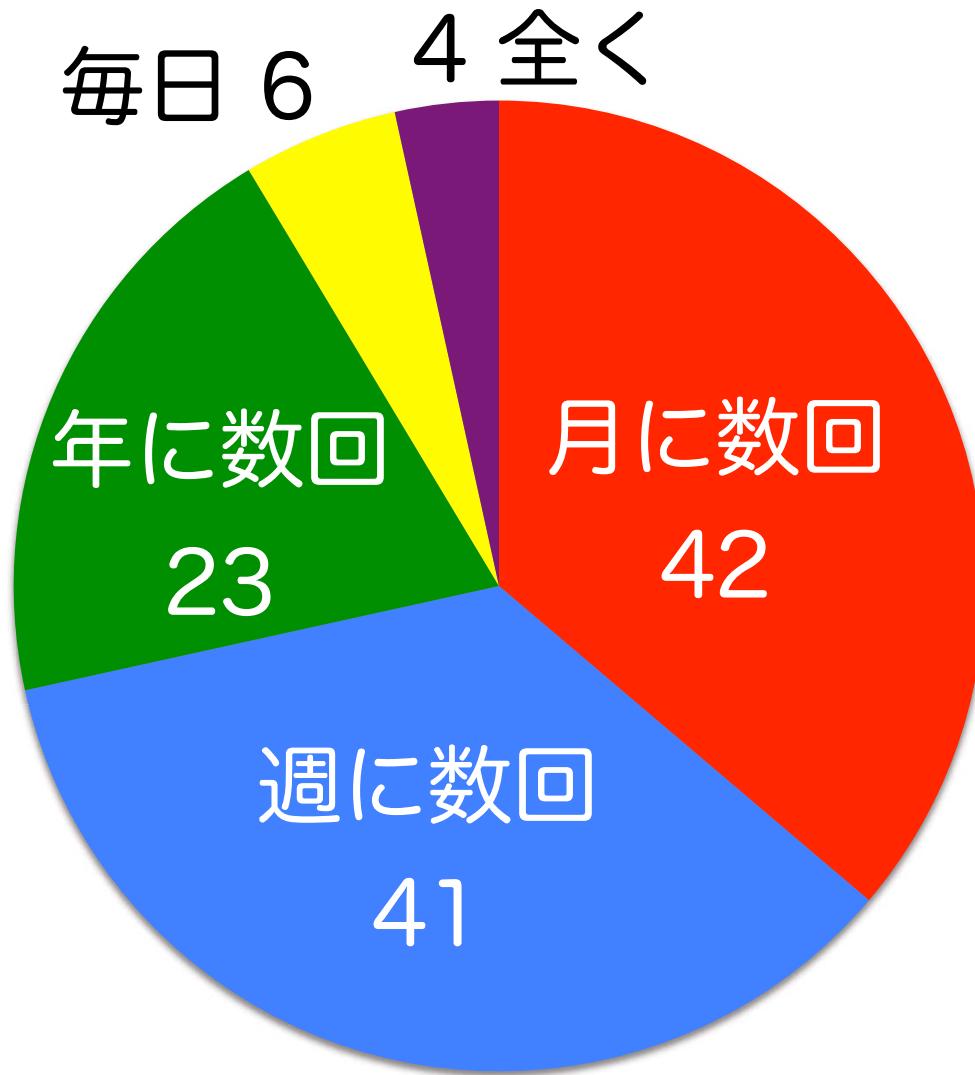
回答者のポジションは？



何冊、教科書を持ってますか？

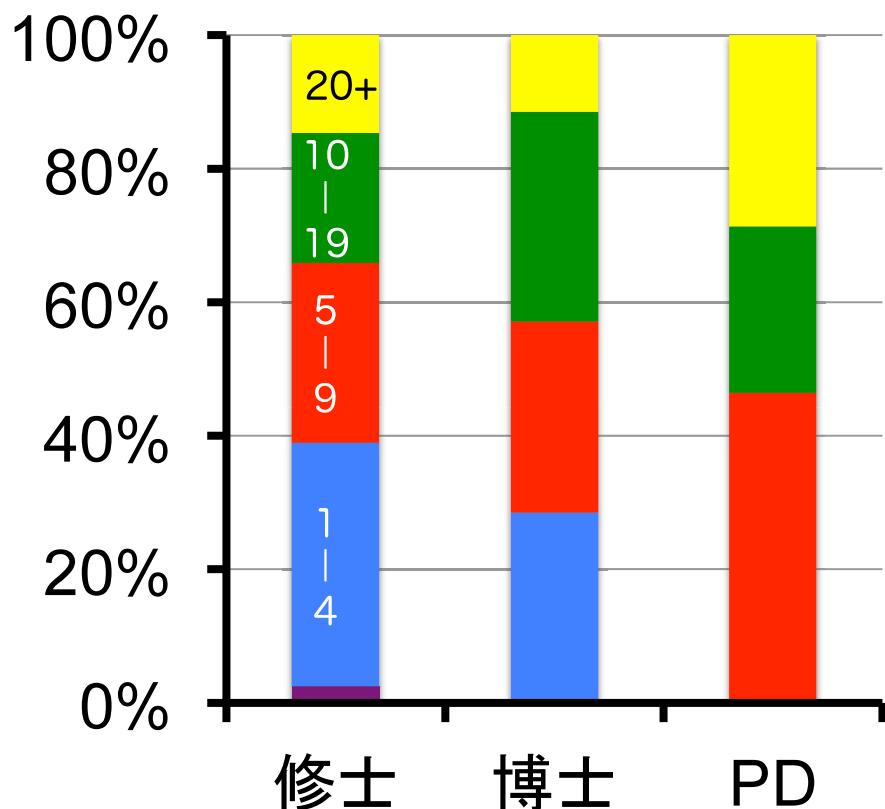


どれくらい使ってますか？

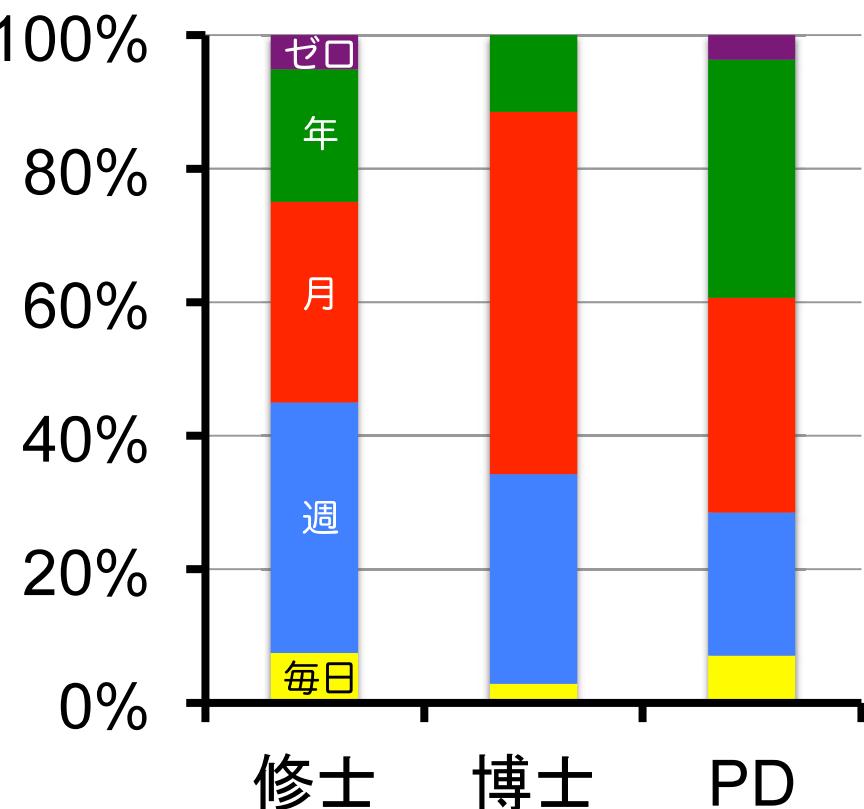


経時変化？

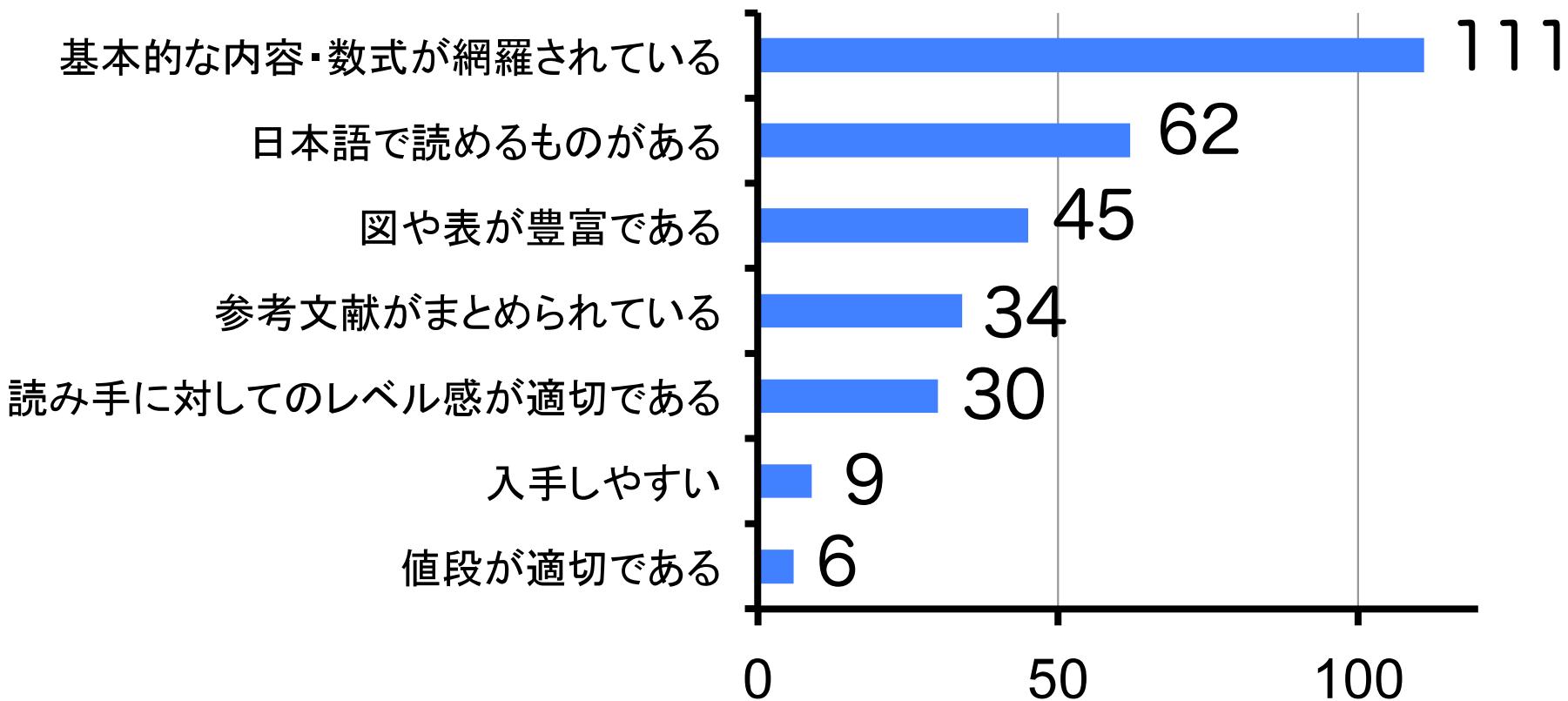
教科書冊数



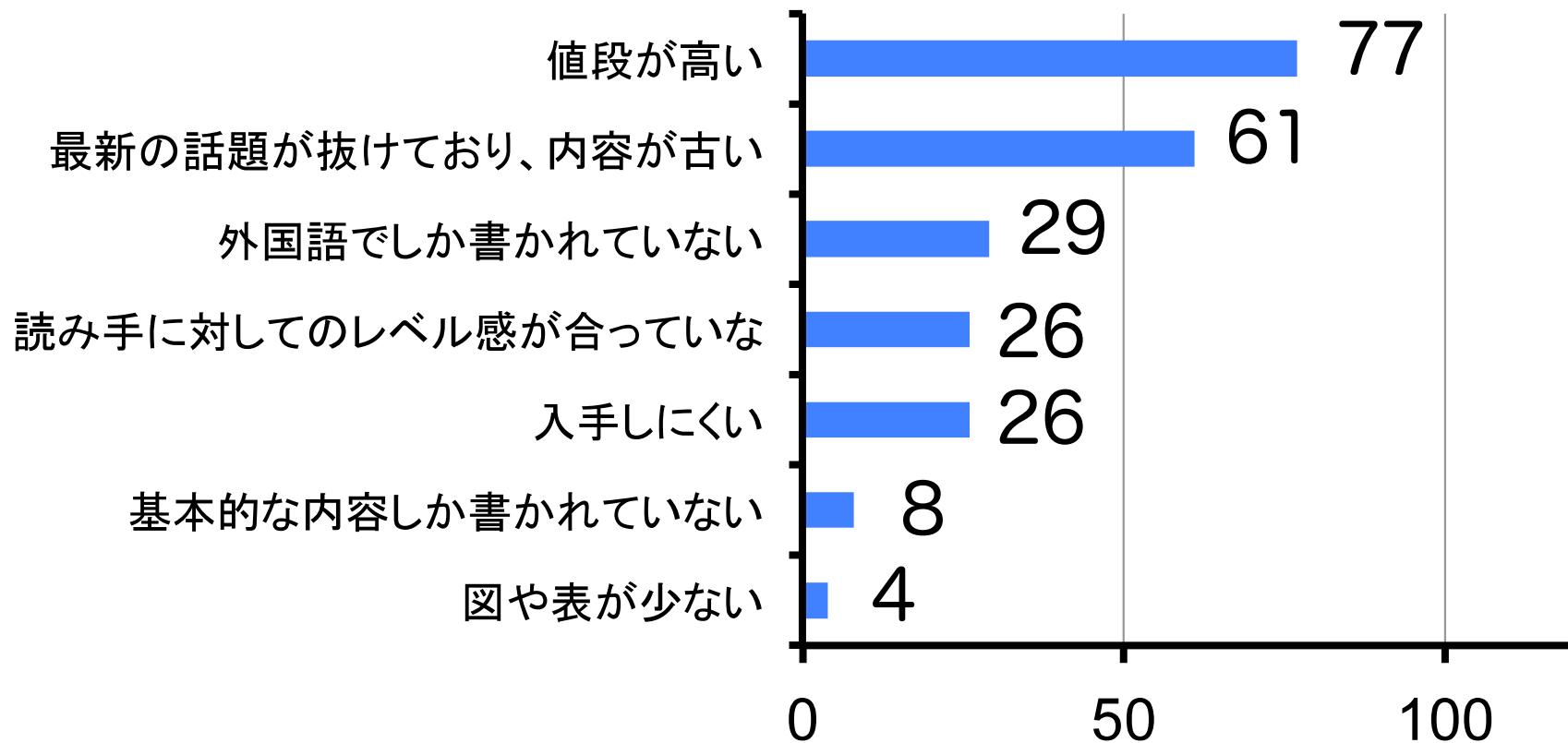
使用頻度



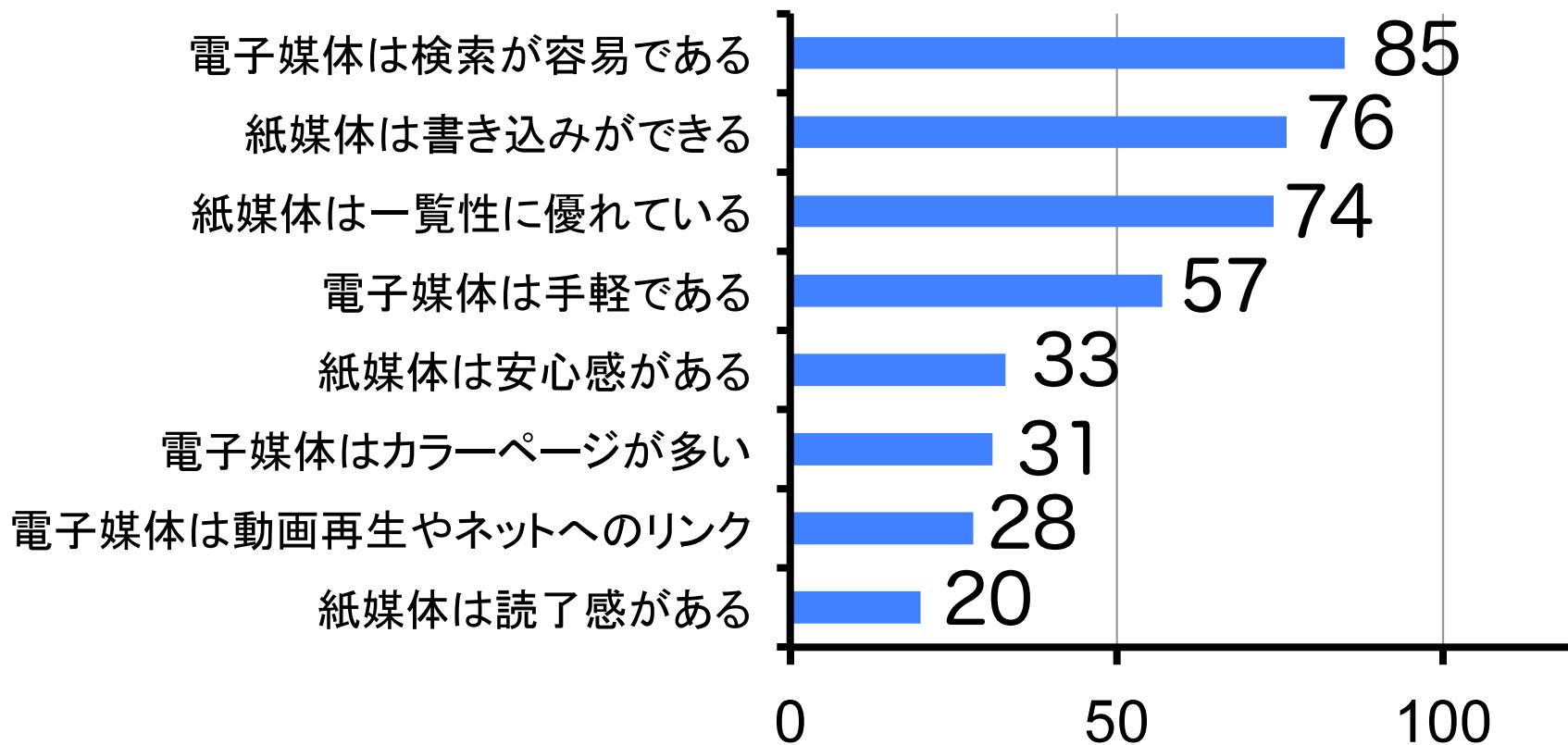
教科書の長所はなんでしょう？



教科書の短所はなんでしょう？



紙媒体と電子書籍の違いは？



教科書への期待

- ・絶版になっている本を、(経費削減の為)電子書籍のみなどの形で構わないので、復活させることは出来ないでしょうか？
- ・特に絶版になって値段が何万円にも跳ね上がっているものを電子媒体で安く販売してもらえるとありがたい
- ・もっと安くしてほしい
- ・営利目的無しに教科書を作るのであれば、もう少し教科書の値段を安くできないか、もしくはインターネット上での公開という形にできないか
- ・電子版であれば、誤記・誤植の訂正や最新の内容への更新などがアップデートとして配布されるというサービスが実現可能だと思うし、あると便利だと思う。有料無料は問わず。

教科書への期待

- ・気になった事項だけ調べたいという使い方もよくあるので、索引を充実させてほしい。
- ・注釈や途中計算がしっかり載っていると教科書としては嬉しい
- ・日本でもしっかり丁寧に説明が載っている厚い教科書を作るべきだと思う。
- ・名著と言われる教科書の日本語訳版がもっと増えるとありがたいと思う。
- ・より多くの教科書が安価で日本語で読めると学習の効率が上がる
- ・日本人が書いている英語の教科書が少ない気がする

教科書への期待

- ・確立された知の共有。
- ・「新天文学ライブラリー」のような、ひとつのジャンルに詳細に特化した文献があれば、知識を基礎から体系的に習得できるので、早く全シリーズ上梓されてほしいです。
- ・最新情報は論文を読めばある程度は手に入れられると思います。論文には載っていない(読者には既知の内容と思って著者が記述を省いたり、ページ数の関係で詳しく記述できなかったり)ような知識を教科書で補うことができればと思います。
- ・教科書は基礎的な物は例外として、読まない方がいい。先入観は先端研究の敵。
- ・安易にレベルを落とすのは良くない